

## 国内最大級！第2風力発電施設、起工式行われる

起工式行われる

6月27日、現在八幡牧野で稼働している『上ノ国ウインドファーム』に続き、第2風力発電施設起工式がジョイじょうらにて執り行われました。

本発電施設は、国内最大級となる4kw級の風力発電機10基を大安地区周辺に設置し、約4万kwの発電量を有する発電施設が完成することとなります。

稼働は令和3年9月を予定しており、この風車で発電された電力は北海道電力へと売電されます。なお、町内各所では工事のため大型車両等が頻繁に通行しますので、ご注意ください。

## 本町に残る戊辰戦争の名残

6月21日、戊辰戦争150周年を記念し、所縁のある渡島檜山の各市町に記念標柱が建てられ、本町道の駅も人づゆにも、上ノ国に所縁のある人物や逸話に関する標柱が打ち立てられました。

本町では、幕府軍と新政府軍が激突した石崎と小砂子の中間である大滝の古戦場が有名ですが、この戦いにおいて幕府軍側で活躍した仙台藩出身の額兵隊『星恂太郎』隊長の来歴が標柱に刻まれています。

また、新政府軍が当時の小砂子村長に、幕府軍へ毒入りの食事を提供するように指示したところ、『どうせ犠牲者が出るのであれば、自分の責任で海に捨てた』とこれを内々に拒否した逸話も刻まれました。

これらは後世に大きな影響を及ぼすほどの出来事ではありませんでしたが、この標柱は私たちのふるさとにも戊辰戦争という歴史の一端が刻まれていることを後世に伝える機会になるのではないのでしょうか。

## 大きな笹に、大きな願い事

7月1日、上ノ国保育所の園児たちにより、天の川橋に笹飾りが飾り付けられました。

天の川橋に結ばれた笹には、園児たちが思い思いの願いが書かれた短冊が飾られ、大きな笹は園児たちの大きな願いとともに、七夕が終わるまで天の川橋で風にたなびいていました。

また、上ノ国保育所ではこの時期に天の川橋に笹を飾っています。この飯田弘さんが園児たちの願いがかなうようにと、大きい笹を選別し、毎年提供しているとのこと。園児たちの願いと、それらを応援し見守る周囲の大人たちの願いが、この笹飾りを通して実現することが期待されます。

## ファイターズ野球大会が地元開催

ヤンチャース躍動

7月14日から15日にかけて、『ファイターズベースボールチャレンジャーシップU-12檜山支部予選大会』が上ノ国町運動場で開催されました。

地元の野球少年団『上ノ国石崎ヤンチャース』も参加したこの大会ですが、1回戦で厚沢部スラッガーズと対戦し、先制点を上げるなど、序盤に接戦を演じたものの、6対14で敗退となりました。

コーチにお話を伺ったところ、『他チームが5・6年生主体のところ、うちは3・4年生が主で、どうしても体格で差が出てしまっていた。しかし、小柄ながらも他チームに食いつく姿に今後の期待が膨らみました』と語り、次の試合に向けてチーム一丸となって練習に励むと話していました。

